

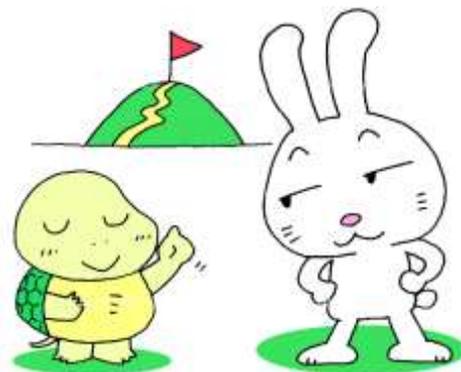
しんじょう中学校通信

～仲間とともに支えあい 豊かな学びと心を大切にする学校～

「ウサギとカメ」～続き(?)のお話から～

2月に入って県内私立高校の入試が始まりました。来週からは県立高校の特色・推薦入試や京都への私学入試等も始まります。3年生の皆さんには健康に十分留意しながら、ベストの体調でこの季節を乗り越えていってほしいと願っています。

ところで、童話「ウサギとカメ」の話は知っているでしょうか？「もしもしカメよ、カメさんよ…♪」の詩を知っているのであれば、話のストーリーはわかりやすいものだと思いますが、要約すれば次のようなものです。



ウサギさんとカメさんが競争をします。ウサギさんはカメさんをどんどん引き離しますが、途中で居眠りをします。一方のカメさんはウサギさんが寝ている間に歩を進め、先にゴールする…。

そのような「ウサギとカメ」の話は小さい頃に親から聞かせてもらったものか幼稚園の先生に歌で教えてもらったものか今となつてはその記憶はずいぶん曖昧なものになってはいますが、このお話から親や先生からは「何事もあきらめないこと」や「油断は大敵だということ」「コツコツ頑張ることの大切さ」等を教えていただいたように思っています。

大人になってから「そのウサギとカメの話、続きがあるのを知っているか。」と先輩の先生に教えてもらう機会がありました。なかなかいい話だと思うので、今回はその話を皆さんにお伝えします。

カメさんが先にゴールした後、なんとウサギさんはもう一度、レースをしよう！といます。そして、(これもまたまたびっくりなのですが)カメさんの方も是非に！とそのレースの要求に応じます。結果は…。今度はウサギさんが勝ちます。レースが終わった後、記念写真を撮ろうとした時に、勝ったウサギさんのとなりでカメさんがとてもいい表情で笑っていたのです。ウサギさんはカメさんに聞きます。「どうして負けたのに笑っているの？」その時、カメさんが言った言葉は「自分のタイムが最初のレースよりよかったからだよ…。」

結局、ウサギさんが考えていたのはカメさんのことやカメさんとの比較ばかりです。「今、カメさんはどの辺だろうか？」「カメさんはまだまだ後ろの方だ。」「相手がカメさんなら今度は勝てる。」

一方、カメさんが見ていたものは、ウサギさんの速さやウサギさんがどの辺を走っているかではなく、自分自身が目指すゴールであり、自分自身の決めた目標であったということです。だからこそ、相手との比較や勝ち負けより自分自身の成長が嬉しかったのだと思います。

「道徳教育 研究発表大会」の様子から …1月15日(金)

新堂中学校は2020年度、草津市道徳教育の授業力向上事業の指定を受けており、1月15日(金)はその研究発表大会(授業公開・研究協議・講演会)がもたれました。授業公開では、1年1組の墨田先生・2年1組の福島先生・3年3組の山本先生の道徳の授業が提供され、公開授業の後、市内の先生方と道徳の授業についての研究協議がもたれました。



仮設駐輪場への利用が始まりました。 …2月2日(火)～

1月の学校だよりでもお知らせした通り、学校給食開始のための配膳室工事が始まっています。そのため仮設駐輪場が体育館東側から武道場にかけてつくられました。2月2日(火)から仮設駐輪場への供用が開始されました。今後は本格的な配膳室工事が教室棟北側で始まることとなります。



◇◇◇◇◇◇◇◇ 保護者の皆様へ ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

草津市教育委員会事務局より下記の制度の周知依頼がありましたのでお知らせいたします。

草津市就学援助費給付制度について

草津市では、小・中学校に在学するお子さんがおられるご家庭で、経済的な理由により就学に必要な経費の負担にお困りの保護者に、学用品等の一部や学校給食費等を給付する就学援助費給付制度を実施しています。

受給を希望される場合は、申請書に必要事項を記入し、学校まで提出してください。なお、給付要件に該当しない場合は認定できませんのでご承知ください。

申請書や制度の説明書につきましては、学校または草津市役所学校教育課(市庁舎6階)でお渡ししますので、お問い合わせください。